# 平成28年度

仙 台 市 ガ ス 事 業 会 計 決 算 説 明 資 料 (平成29年第3回定例会)

- 1. 決 算 の 概 況
- 2. 事 業 実 績 表
- 3. 予 算 決 算 比 較 表
- 4. 建設改良事業の概要

仙台市ガス局

#### 1. 決 算 の 概 況

本市のガス事業は、平成29年4月のガスシステム改革を控え、経営環境がより厳しさを増す中、需要家戸数とガス販売量の拡大に取り組むとともに、製造及び供給設備の適切な維持管理による安定供給の推進及び緊急保安体制の一元化など、さらなる保安の確保に努めました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は 345,092 戸(都市ガス 343,599 戸、プロパンガス 1,493 戸)と、他エネルギーへの切替等により、前年度に比較して 1,841 戸の減となり、また、ガスの販売量は 313,742 千 $\mathrm{m}^3$ (都市ガス 274,399 千 $\mathrm{m}^3$ 、プロパンガス 486 千 $\mathrm{m}^3$ 、液化天然ガス 38,857 千 $\mathrm{m}^3$ )で、前年度に比較して 2.1%の増となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、ガス販売量は増加したものの、原料費調整制度により販売単価が低めに推移したことによって、ガス売上が減少し、収入全体では前年度に比較して 17.7%の減となりました。

一方、費用の面では、原料価格が低めに推移したことにより売上原価が減少し、費用全体としても前年度に比較して 15.1%減少し、差引 17 億 7 千 7 百万円の純利益(消費税及び地方消費税抜き)となりました。

設備投資につきましては、埋設年等により検証したリスク評価をもとに、計画的な経年本支管入替を実施するなど、総額 29 億 9 百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、家庭用において、住宅メーカーや工務店等への営業活動や、機器販売店や機器メーカーとの連携による販売会等で、ガスのある快適な生活を提案し、新築やリフォーム時におけるガス採用を働きかけました。また、業務用において、お客さまのニーズを的確に捉えた最適なガスシステムを提案する営業活動を推進し、ガス空調設備等の導入や燃料転換需要の獲得に取り組みました。

以上が決算の概況でありますが、ガス事業者として重要な責務である安全で安心な都市 ガスの安定供給に努めるとともに、より満足度の高いサービスの提供や様々な経営改善に 取り組むなど、経営基盤の強化に努め、自由化後においても引き続き選ばれるエネルギー 事業者を目指してまいります。

### 2. 事業実績表

年 度		亚比90年库	亚出97年南		度比較
	単位	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (△減)	比率
区分				(A)-(B)	(A)/(B)%
I 需要家総戸数	戸	345, 092	346, 933	△ 1,841	99. 5
Ⅱ ガス総販売量	千㎡*	313, 742	307, 228	6, 514	102. 1
Ⅲ 一般ガス事業					
1 期末需要家戸数	戸	343, 599	345, 449	△ 1,850	99.5
2 原料消費量					
CL N G	t	124, 911	112, 470	12, 441	111. 1
ブタン	"	8, 084	8, 340	$\triangle$ 256	96. 9
天然ガス (41.86MJ/㎡換算)	千㎡N	115, 180	118, 921	$\triangle$ 3, 741	96. 9
3 生産量	千㎡*	277, 357	264, 252	13, 105	105. 0
4 販売量	千㎡*	274, 399	263, 409	10, 990	104. 2
5 1戸/1カ月当たり使用量	m³*	73. 1	69. 7	3. 4	104. 9
6 製造単価	円/m³*	53. 18	72.49	△ 19.31	73. 4
7 販売単価	円/m³*	100.73	123. 56	△ 22.83	81. 5
IV 附帯事業					
1 簡易ガス事業					
① 期末需要家戸数	戸	1, 493	1, 484	9	100.6
② 販売量	千㎡*	486	497	Δ 11	97. 7
$(100.4652 MJ/m^3)$	千㎡	(218)	(223)	(△ 5)	_
③ 1戸/1カ月当たり使用量	$m^3$	12.8	13. 1	△ 0.3	97. 7
$(100.4652 \text{MJ/m}^3)$					
④ 販売単価(100.4652MJ/㎡)	円/m³	345. 88	381. 48	△ 35.60	90. 7
2 液化天然ガス販売事業					
① 販売量	千㎡*	38, 857	43, 322	△ 4, 465	89. 7
	t	(32, 132)	(35, 824)	(△ 3,692)	_
V 職員数(管理者除く)	人	320	338	△ 18	94. 7

(注) \*を付した単位の数値:45MJ/m³換算

### 3. 予算決算比較表

(収益的収支) (単位 千円)

区分 平成28年度予算額							平成28年度	(単位 千円)     増減(△減)
科目	当初予算額	i	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額	合計(A)	予成28年度 決算額(B)	(B)-(A)
事業収益	38, 510, 380	Δ	2, 468, 535	0	0	36, 041, 845	35, 037, 055	△ 1,004,79
製 品 売 上	32, 161, 502	Δ	2, 032, 000	0	0	30, 129, 502	29, 850, 558	△ 278, 94
営 業 雑 益	2, 313, 983	Δ	86, 000	0	0	2, 227, 983	1, 532, 793	△ 695, 19
附带事業収益	2, 867, 706	Δ	555, 000	0	0	2, 312, 706	2, 328, 344	15, 63
営 業 外 収 益	927, 063		36, 000	0	0	963, 063	916, 724	△ 46, 33
受取利息及び配当金	15, 820	Δ	1,000	0	0	14, 820	14, 964	14
他会計補助金	142, 234		0	0	0	142, 234	142, 633	36
長期前受金戻入	514, 122		0	0	0	514, 122	517, 614	3, 49
その他営業外収益	254, 887		37, 000	0	0	291, 887	241, 513	△ 50, 37
特 別 利 益	240, 126		168, 465	0	0	408, 591	408, 636	4
固定資産売却益	13, 906		70, 218	0	0	84, 124	84, 124	
過年度損益修正益	226, 220		98, 247	0	0	324, 467	324, 512	4
事業費	37, 082, 811	Δ	3, 472, 577	0	0	33, 610, 234	32, 282, 151	△ 1,328,08
営 業 費 用	30, 773, 948	$\triangle$	2, 904, 000	0	△ 199, 909	27, 670, 039	26, 893, 608	△ 776, 43
人 件 費	3, 653, 256		87, 000	0	△ 15, 359	3, 724, 897	3, 615, 671	△ 109, 22
原料費	17, 013, 425	Δ	3, 086, 000	0	△ 34, 837	13, 892, 588	13, 846, 161	△ 46, 42
減 価 償 却 費	4, 152, 966		97, 000	0	6, 269	4, 256, 235	4, 255, 151	△ 1,08
その他経費	5, 954, 301	Δ	2, 000	0	△ 155, 982	5, 796, 319	5, 176, 625	△ 619, 69
その他営業費用	2, 158, 352	Δ	224, 000	0	23	1, 934, 375	1, 453, 299	△ 481,07
附帯事業費	2, 705, 066	$\triangle$	469, 000	0	18, 490	2, 254, 556	2, 250, 197	△ 4, 35
営 業 外 費 用	1, 390, 445		115, 458	0	181, 396	1, 687, 299	1, 675, 282	△ 12, 01
支 払 利 息	882, 490	Δ	34, 901	0	0	847, 589	838, 339	△ 9, 25
消費税及び地方消費税	412, 921		150, 359	0	146, 559	709, 839	709, 838	Δ
その他営業外費用	95, 034		0	0	34, 837	129, 871	127, 105	△ 2,76
特 別 損 失	5,000		8, 965	0	0	13, 965	9, 765	△ 4, 20
固定資産売却損	0		8, 965	0	0	8, 965	8, 965	
過年度損益修正損	5, 000		0	0	0	5, 000	800	△ 4, 20
予備費	50, 000		0	0	0	50, 000	0	△ 50,00
当 年 度 純 損 益 ( 税 込 み )	1, 427, 569		1, 004, 042	_	_	2, 431, 611	2, 754, 904	323, 29
当年度純損益 (税抜き)	87, 054		1, 219, 246	_	_	1, 306, 300	1, 777, 328	471, 02
繰越利益剰余金	△ 12, 546, 805		_		_	△ 12, 546, 805	△ 12, 546, 805	
(△繰越欠損金) 未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	$\triangle$ 12, 459, 751		1, 219, 246	_	_		△ 10, 769, 477	471, 02
(コバルエバスエ)		<u> </u>						

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし,当年度純損益(税抜き),繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については,消費税及び 地方消費税抜きの額である。

(資本的収支) (単位 千円)

区分		平 成	28 年 度 刊		平成28年度	翌年度	増減(△減)	
科目	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	前年度繰越額	合計 (A)	決算額(B)	繰越額(C)	(B) + (C) - (A)
資本的収入	3, 871, 710	△ 280, 722	0	994, 905	4, 585, 893	2, 149, 846	1, 092, 300	△ 1, 343, 747
企 業 債	3, 700, 000	△ 300,000	0	907, 300	4, 307, 300	1, 980, 300	1, 092, 300	△ 1, 234, 700
工事負担金	126, 917	△ 6,000	0	0	120, 917	29, 156	0	△ 91, 761
固定資産売却代金	44, 793	25, 278	0	0	70, 071	61, 106	0	△ 8,965
他会計補助金	0	0	0	87, 605	87, 605	79, 284	0	△ 8, 321
資本的支出	8, 747, 426	△ 462, 973	0	994, 922	9, 279, 375	7, 563, 579	1, 092, 419	△ 623, 377
建設改良費	3, 929, 990	△ 300,000	0	994, 922	4, 624, 912	2, 909, 118	1, 092, 419	△ 623, 375
製 造 設 備	182, 788	0	0	38, 610	221, 398	164, 041	12, 656	△ 44, 701
供給設備	3, 701, 545	△ 300,000	△ 4,519	956, 312	4, 353, 338	2, 719, 688	1, 068, 917	△ 564, 733
業務設備	42, 268	0	4, 519	0	46, 787	24, 310	10, 846	△ 11,631
附带事業設備	3, 389	0	0	0	3, 389	1, 079	0	△ 2,310
企業債償還金	4, 817, 436	△ 162, 973	0	0	4, 654, 463	4, 654, 461	0	$\triangle$ 2
差引	△ 4,875,716	182, 251	0	△ 17	△ 4,693,482	△ 5, 413, 733	△ 119	△ 720, 370

裤	すてん	財	源	6, 857, 150	1, 302, 988	0	73, 698	8, 233, 836	8, 569, 099	80, 920	416, 183
	消費税及び 資本的収				△ 22, 223	0	73, 698	323, 020	195, 898	80, 920	△ 46, 202
	損益勘定	留保資	資金	3, 786, 306	105, 965	0	0	3, 892, 271	3, 883, 628	0	△ 8,643
	当 年 度	純 損	益	87, 054	1, 219, 246	0	0	1, 306, 300	1, 777, 328	0	471, 028
	前年度	繰越	金	2, 712, 245	0	0	0	2, 712, 245	2, 712, 245	0	0
큐	4年度末資	金剰ź	余額	1, 981, 434	1, 485, 239	0	73, 681	3, 540, 354	3, 155, 366	80, 801	△ 304, 187

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

#### ○ 資金不足比率

(単位:千円,%)

資金不足額	事業規模	資金不足
	(※)	比率
(a)	(b)	(a)/(b)
0	30, 015, 787	_

※事業規模=営業収益-受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

## 4. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名     平成28年度事業費       製産設備整備     164,041       ・建物 港工場第二変電室屋上防水改修工事ほか・ 構築物 港工場LNG機橋鋼管杭防食修繕工事・ 機械装置 港工場LNG地下式貯槽補修塗装工事ほか・       供給設備整備     2,719,688       ・導管 多質城市八幡字一本柳地内中低圧管工事山の寺一丁目地内低圧本支管入替工事商光台南三丁目地内低圧本支管入替工事商光台南三丁目地内低圧本支管入替工事商光台南三丁目地内低圧本支管入替工事活か・ 建物 幸町供給所構内監視カメラ増設工事・ 構築物 創売市場ガス整圧器室・他ガス整圧器室外構工事・ 機械装置 創市場他都市ガス整圧器更新工事ほか・ ガスメーター ND100号ほか・ 工具器具備品 高濃度ガス検知器ほか・       業務銀備整備     24,310       ・車両運搬具 小型貨物自動車ほか       附帯事業設備整備     1,079       ・導管 供給管取出工事ほか			(半匹 111)
・建物 港工場第二変電室屋上防水改修工事ほか ・構築物 港工場 L N G 模橋鋼管 杭防食修繕工事 ・機械装置 港工場 L N G 地下式 貯槽補修塗装工事ほか  (供 給 設 備 整 備 2,719,688 ・ 導管 多質城市八幡字ー本柳地内中低圧管工事 山の寺一丁目地内低圧本支管入替工事 南光台南三丁目地内低圧本支管入替工事 南光台南三丁目地内低圧本支管入替工事 では、 連物 幸町供給所構内監視カメラ増設工事 ・機築物 創売市場ガス整圧器室・他ガス整圧器室外構工事 ・機械装置 創市場他都市ガス整圧器更新工事ほか ・ガスメーター ガスメーター ガスメーター ND100号ほか ・工具器具備品 高濃度ガス検知器ほか  業 務 設 備 整 備 24,310 ・ 車両運搬具 ・小型貨物自動車ほか  ・ 単管 供給管取出工事ほか	事 業 名		主たる事業
・導管 多質城市八幡字一本柳地内中低圧管工事 山の寺一丁目地内低圧本支管入替工事にか ・建物 幸町供給所構内監視カメラ増設工事 ・構築物 卸売市場ガス整圧器室・他ガス整圧器室外構工事 ・機械装置 卸市場他都市ガス整圧器更新工事ほか ・ガスメーター ND100号ほか ・工具器具備品 高濃度ガス検知器ほか  業務設備整備 24,310 ・車両運搬具 小型貨物自動車ほか  附帯事業設備整備 1,079 ・導管 供給管取出工事ほか	製造設備整備	164, 041	港工場第二変電室屋上防水改修工事ほか ・構築物 港工場LNG桟橋鋼管杭防食修繕工事 ・機械装置
<ul> <li>・車両運搬具</li></ul>	供給設備整備	2, 719, 688	多賀城市八幡字一本柳地内中低圧管工事 山の寺一丁目地内低圧本支管入替工事 南光台南三丁目地内低圧本支管入替工事ほか ・建物 幸町供給所構内監視カメラ増設工事 ・構築物 卸売市場ガス整圧器室・他ガス整圧器室外構工事 ・機械装置 卸市場他都市ガス整圧器更新工事ほか ・ガスメーター ガスメーター ND100号ほか ・工具器具備品
・導管 供給管取出工事ほか	業務設備整備	24, 310	
화 2 000 110	附带事業設備整備	1, 079	
рт 2, 909, 116	計	2, 909, 118	

<sup>(</sup>注)消費税及び地方消費税込みの額である。